つなごう。驚きを。幸せを。

2026 年 9 月 28 日

NTT ドコモビジネス株式会社

産業・都市・人　技術が変える 3 つの未来社会像を提示
「テクノロジーロードマップ 2026」を公開

NTT ドコモビジネス株式会社(旧 NTT コミュニケーションズ株式会社、以下 NTT ドコモビジネス)は、自律・分散・協調型社会を支える「産業・地域 AX のプラットフォーマー」として NTT ドコモビジネスが取り組む技術進化の方向性と、技術進化がもたらす未来社会像を提示する「テクノロジーロードマップ 2026」(以下 本ロードマップ)を 2026 年 9 月 28 日より公開します。

1. 背景

生成 AI をはじめとする技術の進化が加速する一方、企業や自治体にとっては、どの技術が、いつ、どのような価値をもたらし、将来の社会や事業がどのように変化するのかを見通すことは、ますます難しくなっています。また、少子高齢化や担い手不足、都市と地域の格差、環境問題、サイバーリスクなど、社会や産業を取り巻く課題も複雑化しています。

こうした状況を踏まえ、NTT ドコモビジネスは、社会課題の解決に向けた技術進化の方向性を示すため、2025 年 9 月に「テクノロジーロードマップ 2025」(以下 前版)を初めて公開しました。※1

本ロードマップでは、技術の導入そのものを目的とせず、その先にいる人の暮らしや仕事をより良くするという考え方のもと、前版の技術進化の方向性の更新に加え、3 つの視点から、お客さまとともに実現をめざす未来社会像を新たに提示します。

2. 本ロードマップの構成と概要

本ロードマップは、以下の 3 つの要素で構成されています。

(1)　俯瞰図

「産業・地域 AX のプラットフォーマー」として弊社が取り組む技術領域を以下の 7 つに整理し、それぞれを短期(2026～2027 年)・中期(2028～2030 年)・長期(2031～2035 年)の 3 つの時間軸に分けて、技術の進化の方向性を示しました。

<本ロードマップの俯瞰図>

(2)　7 つの技術領域の詳細図

各領域の技術が生み出す価値を、具体的なシナリオと併せて解説しています。

※各領域の具体的な技術要素は本ロードマップ本体をご参照ください。

(3)　3 つの未来社会像

各技術領域で生まれる価値を組み合わせた先にある、お客さまとともに実現したい豊かな未来社会を、3 つの視点から描いています。3 つの未来社会像は、いずれも既存の仕組みを置き換えるものではなく、これまで社会を支えてきた産業・都市・人のはたらきを、技術によって更新（アップデート）していくという考え方に立っています。3 つの未来社会像は、以下のとおりです。

①　産業構造のアップデート：産地・製造・物流をつなぎ、変化に強い産業基盤へ

産地・製造・物流をデータでつなぎ、現場同士が状況に応じて連動する産業基盤を実現します。需要や供給の変化に合わせて、生産や配送を柔軟に最適化します。人口減少や気候変動などの環境変化にも強い、持続可能な産業の姿を描いています。

②　都市と地域のアップデート：暮らしや環境の変化を先読みし、都市と地域が自ら応える社会へ

交通、建物、防災などの社会インフラが連携し、人や環境の変化に応じて自律的に機能する社会を実現します。平時から蓄積したデータを活用し、移動の最適化や設備の維持管理、防災対応を高度化します。都市と地域の双方で持続可能な暮らしを支える未来像を描いています。

③　技能と身体のアップデート：距離や違いを超えて、人の力と知恵が活きる社会へ

ネットワークと AI の力で、人が持つ知恵や経験、技能を距離や身体的な制約を超えて活用できる社会を実現します。熟練者の技術継承や遠隔支援、多様な人々の社会参加を支えます。AI やロボットが人を置き換えるのではなく、人の力を広げる未来像を描いています。

本ロードマップの詳細は、以下の URL にて公開しています。
https://www.ntt.com/about-us/technologyroadmap.html

3. 今後の展開

NTT ドコモビジネスは、本ロードマップを年次で更新し、お客さまとの対話や共創活動の基盤として活用していきます。3 つの未来社会像の実現に向けて、AI 時代に最適な次世代 ICT プラットフォーム「AI-Centric ICT プラットフォーム®※2」構想のもと、技術基盤の進化と、全国のお客さまへの伴走を通じた社会実装を進めていきます。

4. NTT docomo Business Forum'26 出展・講演情報

2026 年 10 月 8 日(木)、9 日(金)に開催する「NTT docomo Business Forum'26」にて、本内容の展示・特別講演を予定しています。詳細は、公式 Web サイトの展示情報・講演情報よりご確認ください。

公式 Web サイト：NTT docomo Business Forum'26

■展示名： NTT docomo Business Forum'26 コンセプト展示

■展示番号：CO-01

■講演名：AX 時代を切り拓く、テクノロジーと共創　～NTT ドコモビジネス×NTT データ 両 CTO が語る技術戦略と社会実装～

＊会場：ザ・プリンス パークタワー東京 B2 フロア

＊日時：2026 年 10 月 8 日(木) 14:00～14:40

＊参加方法：完全招待制

＊参加費用：無料

「NTT コミュニケーションズ株式会社」は 2025 年 7 月 1 日に社名を「NTT ドコモビジネス株式会社」に変更しました。私たちは、企業と地域が持続的に成長できる自律・分散・協調型社会を支える「産業・地域 AX のプラットフォーマー」として、新たな価値を生み出し、豊かな社会の実現をめざします。

つなごう。驚きを。幸せを。
docomo Business

https://www.ntt.com/about-us/strategy.html

※1：「未来社会の実現に向けた『テクノロジーロードマップ 2025』を公開　～企業や地域を超えた共創で社会課題解決に貢献～」（2025 年 9 月 17 日）
https://www.ntt.com/about-us/press-releases/news/article/2025/0917.html

※2：AI-Centric ICT プラットフォーム®とは、企業が AI を活用して、生産性の抜本的改善、競争力強化やビジネスモデル変革を進める AI 時代に最適な次世代 ICT プラットフォームのことです。
https://www.ntt.com/business/lp/aicentricictpf.html